

緑の担い手

私とツリー クライミング

美和木材協同組合

山口 正人



私が林業に就いて二十二年になります。現在は、素材生産での木寄せ集材と特殊伐採をメインに仕事をしています。

特殊伐採の仕事は、秋から冬にかけて多く、以前は昇柱器で木に登り、チルホルのワイヤなどを使って伐

倒していました。他に良い方法がな
いかとインターネットで検索したと
ころ、日本語版のツリークライミン
グとリギング（吊るし切り）の書籍
を見つけ、読んでみました。そこで、
ツリークライミングの研修会を知り、
会社に研修参加を希望したところ、
快く承諾してくれました。

長野県で開催された研修会には、
ツリークライミングの単語・用語な
どは全く分からない状態での参加で
したが、自分で興味のあることだっ
たので、ビデオ撮影をしながらの一
泊二日の研修はとても勉強になりま
した。研修で勉強したことを仕事に
生かしたいと思い、会社に相談した
ところ、快く道具を購入してくれま
した。

ツリークライミングでの仕事は、
屋敷周りでの支障木伐採が多く、家
主さんなどから感謝の言葉を聞いた
時は達成感を感じます。高所はあま
り得意でない自分が、緊張感をもつ
て登っているからこそ、安全に作業
ができるのかなと考えています。

これからも、若手に教えながら自
分自身も日々勉強して、知識、技術
を身につけられるよう頑張っていこ
うと思います。